

## ごあいさつ

大洗町長 小谷隆亮



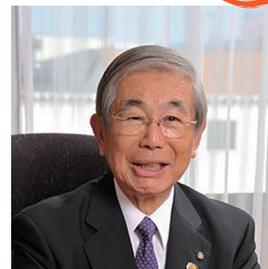
2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けての機運が盛り上がる中、日本車いすテニス協会ジュニアランキングポイント対象大会に位置づけられる「第1回大洗町長杯車いすテニスジュニアトーナメント2018」が大洗町ビーチテニスクラブを会場に第一回目の開催を迎えられたこと大変うれしく思います。

皆様が繰り広げる熱戦と応援の盛り上がり、イベントを支える熱意により、出場される選手はもちろん、応援する方、イベントに参加する方、そして大会を運営されている方すべてが楽しめる大会になることを期待しております。

わが町は、自然環境に恵まれ、高速道路・空港・港湾と恵まれた交通条件がそろい、首都圏のオアシスとして平成29年の入込客も県内第一位の434万人を誇っております。

また、日本で初めてバリアフリービーチを開設し、水陸両用車椅子等により海の楽しさを広く体験していただいております。町内全体において「誰もが安心、安全で快適に過ごしていただきたい」という理念がおもてなしの取り組みとあいまって、熟度を増してきているところです。

結びに、本大会の開催にご尽力いただきました関係者各位に対し、深く敬意と感謝の意を表しますとともに、選手の皆様のご健闘を心からご祈念申し上げ、ごあいさつとさせていただきます。



## 大会開催にあたって・・・実行委員会から

第1回大洗町長杯車いすテニスジュニアトーナメントの開催にあたり、ご挨拶申し上げます。大洗町長様をはじめ、ご後援、ご協賛、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。また、大会に出場する選手とご家族、イベントにご参加される皆様、大会を支えるすべてのスタッフに感謝申し上げます。

本大会は2015年から2017年まで開催された「マギーノカップジュニア車いすテニストーナメント」を継承し開催します。出場選手の皆様には、日頃の練習の成果を発揮し、熱い戦いを期待しております。また、本大会だけでなく、車いすテニス体験会やトレーニング講習会、ゲーム練習会など様々なイベントも行いますのであわせてお楽しみください。

本大会は、障がい者スポーツを「見る人」を増やし、車いすテニスを「する人」に機会を提供し、スポーツを「支える人」と楽しみを共有する場をつくることを目指しています。大洗町で繰り広げられる数々の熱い試合を通して、車いすテニスの魅力がより多くの方々に伝わる機会となることを祈念するとともに、日本テニス界の発展に寄与する大会となりますことを期待しています。

大洗町ビーチテニスクラブは、ちょっと変わったテニス施設です。公共施設でありながら、とても小さな会社と大勢のボランティアが協働で運営しています。職員とボランティアは皆、テニスを通して多くの人々が遊び、そして、学び、自分を高め、交流を広げ、支え合うことのできる環境を整えて、地域に貢献できたら幸いと考えています。

このたび車いすテニスの普及・発展を願う有志が大洗町に集い、さらに関係各位のご支援・ご協力をおもちましてこのような機会を得ることができましたこと、皆様に大変感謝しております。スタッフ一同、選手たちと共にチャレンジさせていただきます。皆さま、一層ご指導くださいますようお願いいたします。



大会実行委員長  
山口 憲一郎



大洗町ビーチテニスクラブ指定管理者代表  
事務局長  
平野徳浩